

| | | | |
|-------|-----------------|---------|-----------------|
| 事業名 | 緑の保全推進事業費 | | |
| 細事業名 | 地域の森づくり活動支援費補助金 | 財務コード | 663406 |
| 担当部課室 | 森林環境 部 | みどり自然 課 | 緑化 担当 (内線) 6523 |

事業の概要

| | | | |
|------------------|---|--------------------------|-------------------|
| 実施期間 | 始期 H24 年度 ~ 終期 H28 年度 | | |
| 実施主体 | 補助(NPO等民間団体) | | |
| 事業の目的 | だれ(何)を対象に | その対象をどのような状態にして | 結果、何に結びつけるのか |
| | 県民 | 地域の森づくり活動に参加する機会が提供されている | 社会全体での森林環境保全意識の向上 |
| 事業の内容 主にH26年度 | <p>事業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO等民間団体が、手入れの遅れた森林などを間伐等の作業を行うことにより、良好な森林に再生させるとともに、多くの県民がこのような森づくり活動に参加し、自然に親しみながら健全な森林環境を創出することにより、地球温暖化防止や水源のかん養など森林の果たしている役割を理解し、より一層社会全体で森林を守り育てる気運の向上を図る必要がある。 ・当事業は、植栽・下刈・間伐等の森づくり活動を行う団体に対し、活動実施にかかる経費を支援することで、県民参加による森づくり活動の推進を図る。 <p>補助先:NPO等民間団体 (山梨県内に事務所を有する地域住民やボランティア、NPO等の営利を目的としない民間団体とし、法人格は問わない) 補助率:実施経費の1/2以内(上限250千円) 補助対象事業:NPO等民間団体の行う森づくり活動の内、以下の経費が補助対象 植栽、下刈、除伐、間伐等の森づくり活動を実施するための諸経費 その他、団体等が森づくり活動に要する経費</p> | | |
| 根拠法令等 | 環境緑化条例、地域の森づくり活動支援事業費補助金交付要綱、緑化計画 | | |

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

| 事業の実施状況と 目標の実現度 | 25年度 | 26年度 | | 27年度 | 28年度 | 事業目標の考え方 | |
|-------------------------------|-----------------------------|----------|------------|------------|------------|-------------|--|
| | 実績値 | 目標値 | 実績値 | 見込値 | 目標値 | | |
| 活動指標 | 助成を受けたNPO等民間団体数 | 2団体 | 13団体 | 7団体 | 9団体 | 9団体 | 目標設定の考え方 予算上限額÷1団体あたりの過去3ヶ年(H26は2ヶ年)平均交付額 データの出典等 実績報告書 H26実績値の内、3団体は雪害の影響により、H25から繰越し |
| | 活動指標達成率 (実績値/目標値) | | | 53.8 % | | | |
| 成果指標 | 活動への参加人数 (外部指導者を除く、参加人数) | 80人 | 442人 | 557人 | 486人 | 486人 | 目標設定の考え方 過去3ヶ年(H26は2ヶ年)平均参加人数×年度毎の助成を受けたNPO等民間団体数の目標(上記活動指標の年度毎の目標値) データの出典等 実績報告書 |
| | 成果指標達成率 (実績値/目標値) | | | 126.0 % | | | |
| 決算額又は予算額 (千円) うち一財額 | 342 0 | 968 0 | 1,400 0 | 1,400 0 | 1,400 0 | 成果指標によらない成果 | |
| 所要時間(直接分) | 36 時間 | 129 時間 | 166 時間 | 166 時間 | 166 時間 | | |
| 所要時間(間接分) | 0 時間 | 0 時間 | 0 時間 | 0 時間 | 0 時間 | | |
| 所要時間計 | 36 時間 | 129 時間 | 166 時間 | 166 時間 | 166 時間 | | |
| 人件費11ト単位:千円 (@2,048円×所要時間) | 73 | 264 | 339 | 339 | 339 | | |

これまでの事業の見直し・改善状況

事業当初は、限られた期間内での応募としていたが、より多くのNPO等民間団体の制度の活用促進を図るため、年度を通じて広く要望調査とニーズ喚起を行うこととした。

活動量と成果の判断(平成26年度の業績評価)

| (1)事業は予定された活動量を上げているか(「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断) | | |
|---|------------|--|
| 数値判定 | 活動量に係る一次評価 | 活動量に係る一次評価の考え方 数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること |
| H26年度活動指標の達成率 | | |
| C | C | |

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上) b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満) c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)
d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

| (2)事業は意図した成果を上げているか(「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断) | | |
|---|-----------|--|
| 数値判定 | 成果に係る一次評価 | 成果に係る一次評価の考え方 必ず記載すること |
| H26年度成果指標の達成率 | | 当事業を活用した森林整備に関するイベントや技術指導の場に参加する県民数は、年々増加しており、森林・林業に対する理解を深める場として機能している。 |
| a | a | |

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上) b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満) c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満) d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

見直しの必要性(平成28年度に向けた改善等の考え方)

| 一次評価(担当部局評価結果) | | |
|----------------|---|---------|
| 見直しの必要性 | 説明 | 以外の判断項目 |
| 有 | 活動指標の向上につとめるとともに、森林環境税事業については、5年間の事業実施(平成24～28年度)後に見直すこととしているため、平成28年度は、その検討に資する情報(団体からの意見・要望等)を収集することとしたい。 | a, b |

・「以外の判断項目」の欄
a: 目的の達成 b: 新たな課題への対応 c: 対象の変化 d: ニーズの変化 e: 法律・制度の改正 f: 民間等実施 g: 市町村等へ移管 h: 外部委託
i: 経費節減 j: 類似事業と統合・連携 k: 所要時間の縮減 l: プロセスの改善 m: その他

| 二次評価(担当部局再評価結果) 行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価 | | |
|---|----|---------|
| 見直しの必要性 | 説明 | 以外の判断項目 |
| | | |

・「以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

見直しの方向(平成28年度当初予算等での対応状況)

| 見直しの方向 | 具体的な実施計画等 「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること |
|----------|--|
| 実施方法等の変更 | 活動指標の向上につとめるとともに、森林環境税事業については、5年間の事業実施(平成24～28年度)後に見直すこととしているため、平成28年度は、その検討に資する情報(団体からの意見・要望等)を収集することとする。 |

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること
・見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること